



松江市

市長定例記者会見
令和7年11月25日(火)

国宝松江城天守の料金改定と大修理

～松江市が誇る文化遺産・松江城を次世代に引き継ぐ～



国宝指定10周年

天守保存150周年

文化スポーツ部 松江城・史料調査課／松江歴史館

松江城の保存に向けた方策

登閣料の改定

令和8年7月1日に施行予定【令和7年12月議会に条例案提出】
 (※)概ね半年の周知期間を確保／令和9年度から修理着手予定

区分		令和7年3月まで	令和7年4月から	令和8年7月改定案
大人	個人	680円	800円	1,200円
	団体	540円	640円	960円
	市民	680円	400円	600円
小・中学生	個人	290円	400円	無料
	団体	230円	320円	
	市民	290円	200円	

市民割引導入

令和7年4月改定前より割安に設定

(※)松江歴史館・松江ホールエンヤ伝承館も市民割引を導入

新たな取組

財源確保のため、登閣料・寄附金を受け入れる基金を新設

新設

企業版ふるさと納税

修理募金(来城者などからの修理に対する募金)

新設

繰入

松江城を未来に伝える基金
 (松江城施設整備基金)
 【令和7年12月議会に条例案提出】

松江城の修理の経過

明治の大修理 (維持修理)

明治27年
(1894年)

56年
経過



修理前



修理後

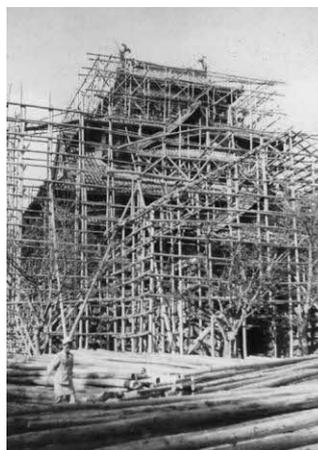
昭和の大修理 (解体修理)

昭和25~30年
(1950~1955年)

約70年
経過



修理前



修理中



修理後

令和の大修理
(維持修理)

松江城の現状・課題

- 昭和の大修理(昭和25～30年)から70年が経過
- 屋根瓦、壁板などが複数箇所で損傷・雨漏りも発生

➡ 外観を中心に「令和の大修理」が必要なタイミング



「令和の大修理」計画

基本計画

実施設計

修理工事

竣工

瓦や壁など外観を中心とする大修理
(解体を伴わない)

竣工

破損
状況
調査

修理
方針
策定

設計

工事

令和12年度
(見込み)

令和7年度

令和8年度

令和9~11年度(見込み)

⇒可能な限り一般公開しながらの工事を
予定(休館期間をできるだけ短縮)

★保存修理現場の見学会を開催予定
⇒修理のときしか見ることのできない
貴重な機会

今後の修理・整備の予定

今後の修理予定
国宝松江城天守

令和の大修理
(維持修理)

30年後

(維持修理)
大修理

30年後

60年後

(解体修理)
大修理

今後の整備予定
史跡松江城

石垣保全



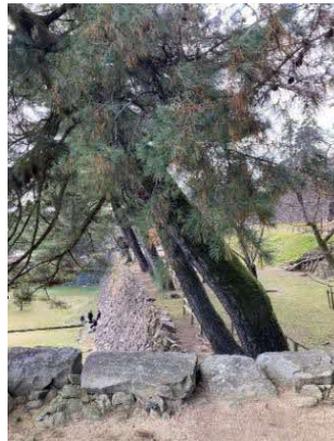
はらんだ石垣

サイン整備



傷んだ案内板

樹木管理



斜めに傾く樹木

園路整備



路面が傷んだ園路



松江市が誇る文化遺産を
次世代へつなげてまいりましょう!

松江城・史料調査課

☎ 0852-55-5959

☑ お問い合わせフォーム

松江歴史館

☎ 0852-55-5511

☑ お問い合わせフォーム